

光と水のEconology
Pure Coat®

光と水のEconology
Pure Coat®
光触媒フッ素樹脂コーティング材 **水性**

光触媒フッ素樹脂コーティング材「ピュアコート®」開発・製造・施工・販売



株式会社ピアレックス・テクノロジーズ

【本社／研究センター】 〒595-0016 大阪府泉大津市桑南町4-14 Tel:0725-22-5361／Fax:0725-22-5363
【東京営業所】 〒111-0042 東京都台東区寿3-14-11 蔵前チヨダビル7階 Tel:03-5830-0055／Fax:03-5830-0056
【中部営業所】 〒510-8114 三重県三重郡川越町亀崎新田77-568 Tel:059-363-5151

www.pialex.co.jp

🔍 ピュアコート



 **PIALEX TECHNOLOGIES**

光と水、それは美。

それは出会いのクリエイティブ。

技術を重ね融合した光触媒とフッ素樹脂に

陽光と雨が降りそそぎ、

建物は美しく、取り巻く空気は浄化される。

人をより快適に、環境をよりクリーンに。

エコロジーをテクノロジーで実現させたピュアコート[®]は

世界でただ一つの美をつくり出す、

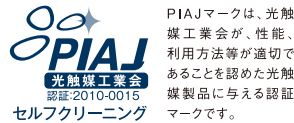
自然にやさしいコーティング材です。

Since 1997

光と水のEconology

Pure Coat[®]

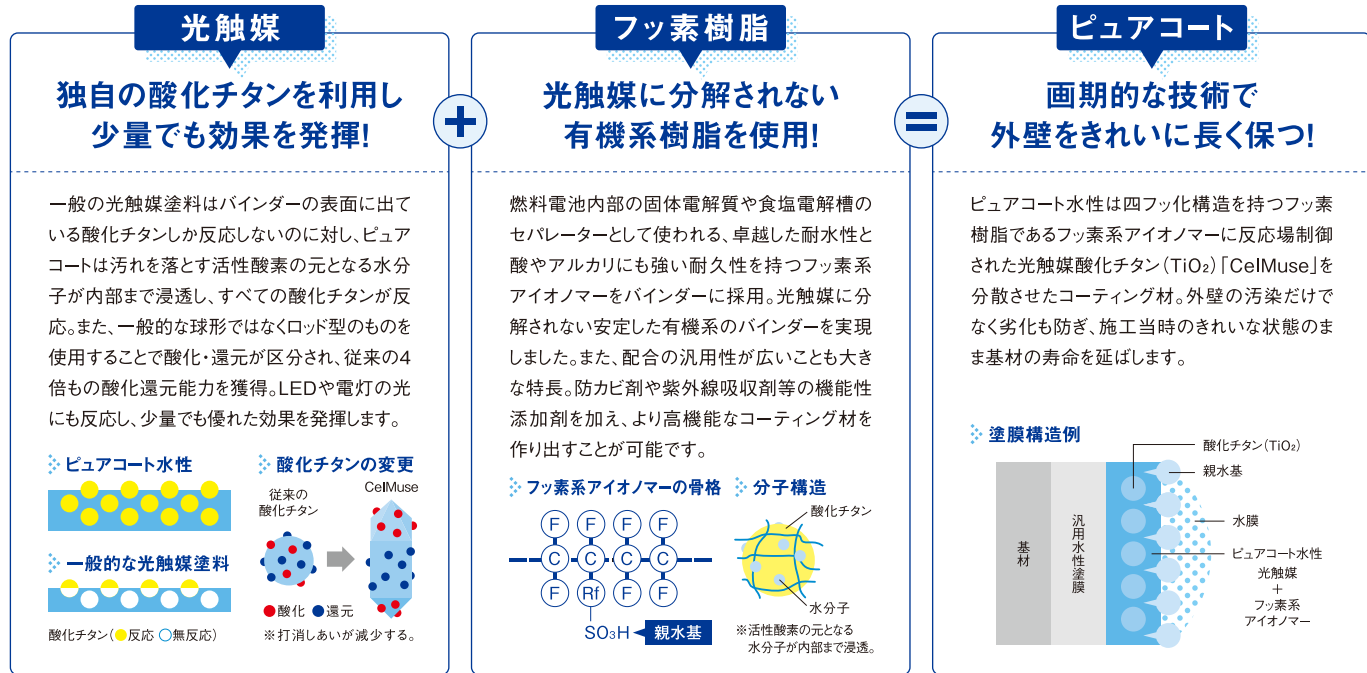
画期的なコーティング材料、 世界初の技術「ピュアコート®」。



フッ素系アイオノマー+光触媒の世界初の特許技術（特許4522886号）を基に、さらなる性能向上や現場施工に適応させた「ピュアコート®」。
現在も進歩しつづけている画期的なコーティング材料が、外壁の汚れを防ぎ寿命を延ばします。

※「ピュアコート®」は株式会社ピアレックス・テクノロジーズの登録商標です。

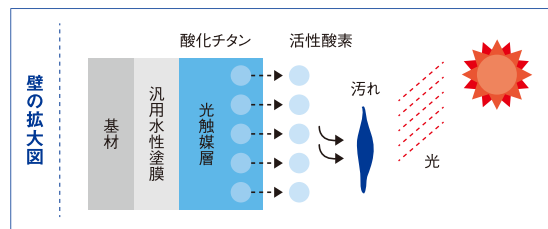
ピュアコートの特長



ピュアコートの“汚れがつかないメカニズム”

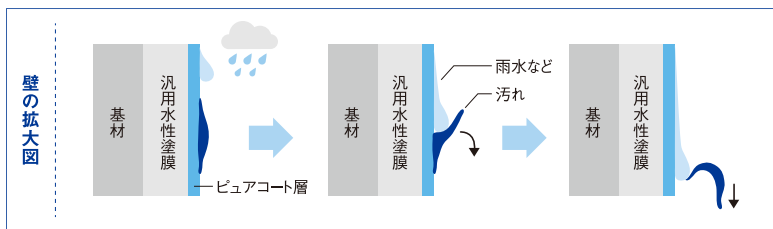
POINT 01 光触媒作用で汚れを分解！

光触媒に光があたると活性酸素が発生します。この活性酸素が表面に付着した親油性の汚れを分解し、付着力を弱めます。雨が降ると、この汚れが洗い流されやすくなります。

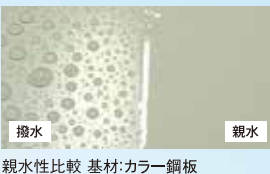


POINT 02 フッ素樹脂の親水性で汚れを防止！

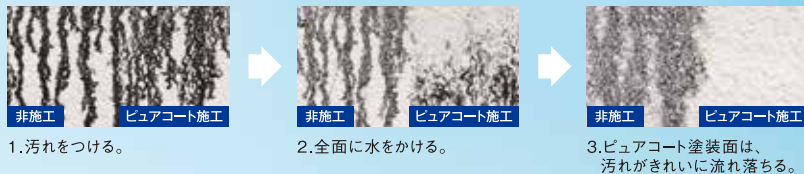
水が玉のようにならず、表面になじむ状態を親水性と言います。親水性の表面では、水は膜のように広がるため、雨水などが壁の汚れの下に入り込み、浮き上がらせて流します。フッ素系アイオノマーが表面を親水性にします。太陽光が当たりづらい北面なども汚れをつきにくくします。



撥水性と親水性の違い



汚れが流される様子（お客様の目の前で実演します）



＼CHECK＼



※動画でご覧いただけます。

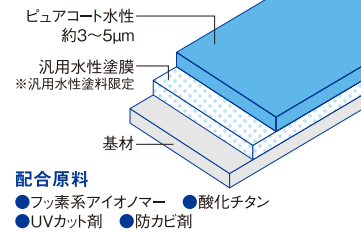
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

光触媒フッ素コーティング(水性)

ピュアコート水性

一般的な光触媒とは違い、汎用水性塗料に下塗り不要で施工可能。シール・コーキング部の養生を必要としないため、工期の短期化と施工の簡略化を実現しました。また、バインダーであるフッ素系アイオノマーの機能により、親水性検査も容易。新築・塗り替え・リフォームの際にトップコートとして採用することで、外壁塗装面の汚れ・色あせなどの劣化を軽減します。

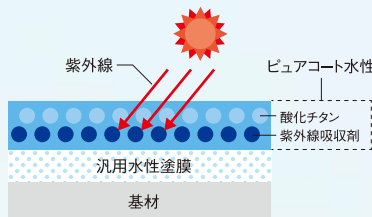
断面図



【ピュアコート水性6つのメリット☆】

MERIT 01 高耐候性とUVカットで 外壁の劣化を防ぐ！

四フッ化構造を持つフッ素系アイオノマーがベースなので、ピュアコート自体が優れた耐久性を保持。促進耐候試験では20年以上の耐候性を示しました（メタルウェザー試験1,000時間以上）。また、厚膜設計を生かして紫外線吸収剤とラジカル補足剤を配合しているため、紫外線をカットして外壁の色あせを防ぐとともにさらに耐候性を高めます。



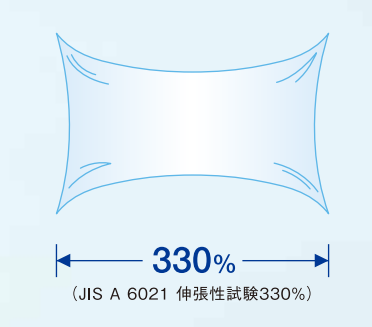
MERIT 02 NOx分解機能で 環境にやさしい！

光触媒の働きにより、大気汚染物質の一つであるNOxを分解します。その能力は、施工面積200㎡で、ポプラの木約5本分。外壁だけでなくその周りの空気も浄化するため、エコロジーへの効果が期待できます。



MERIT 03 優れた柔軟性で 下地塗装を生かす！

伸張性に優れているため、弾性塗膜やシーリング材の挙動にも追従します。一般的に柔軟性のある塗装が用いられるモルタル外壁においても、下地塗装の効果を損ないません。



MERIT 04 高い防じん効果で 汚染を防止！

バインダーに使用しているフッ素系アイオノマーの性質により塗膜自体がイオン伝導性を持っているため、静電気を防ぎ乾燥状態であってもチリ・ホコリ・黄砂等が付着しにくくなり汚染を防ぎます。

表面抵抗率(自社測定値)

仕様	表面抵抗率
ピュアコート水性 施工面	$1.69 \times 10^7 \Omega$
ピュアコート水性 非施工面	$0.56 \times 10^{10} \Omega$

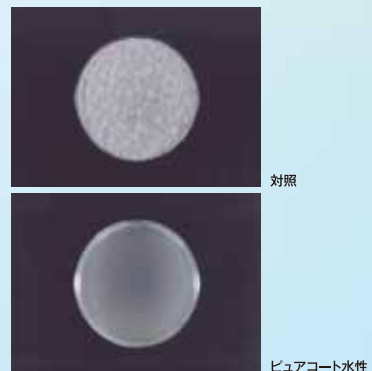
※下地：汎用アクリルシリコン塗料
※表面抵抗率とは電気の通りやすさの指標であり、数値が低い程帯電防止機能が高くなります。一般的に $10^{12} \Omega$ 以下の場合、帯電防止効果有り、 $10^8 \Omega$ 以下の場合、静電気防止効果有と判断されます。



MERIT 05 一般の塗装機で施工可能！ 施工管理も容易！

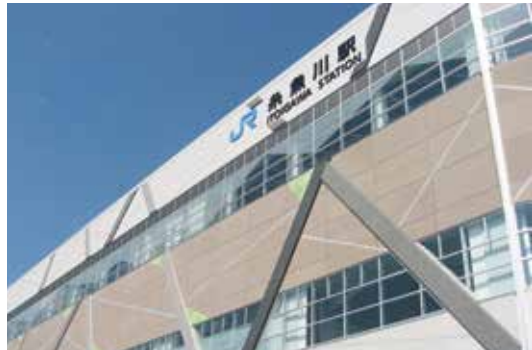
画期的な技術ですが、一般的な塗装機での施工に対応しています。また、一般的な光触媒と異なり、乾燥後すぐ光がなくてもバインダーのフッ素系アイオノマーそのものが優れた親水性を発揮するため、均一に施工できているかどうか容易に検査できます。施工と施工管理のしやすさが大きな特長です。

ピュアコート水性の特長である厚膜設計により、防カビ剤の配合が可能。光触媒と防カビ剤のハイブリッドにより、優れた効果を発揮します。



施工実績

ピュアコートは誕生から20年。個人邸や集合住宅、オフィスビル、学校をはじめとした公共施設など、多彩な施工で活躍してきました。その実績の一部をご紹介します。



1		6
2	3	7
4	5	
		8

1. 山手賃貸集合住宅(神奈川県)／施工：2016年／設計：田井勝馬建築設計工房／写真：大澤誠一
2. 平塚農業高校商業教育棟(神奈川県)／施工2020年／設計：多摩設計
3. 古江台の家(大阪府)／施工：2016年／設計：坂本昭・設計工房CASA／写真：松村芳治
4. 福音館書店外壁改修工事(東京都)／施工：2021年
5. 足利の家(栃木県)／施工：2007年／設計：羽鳥芳之建築設計事務所
6. JR糸魚川駅(新潟県)／施工：2013年／設計：安井建築設計事務所
7. 新宿マリビル(東京都)／施工：2009年
8. 警視庁本部庁舎(26)外壁改修工事(東京都)／施工：2017年

会社概要

会 社 名	株式会社ピアレックス・テクノロジーズ (Pialex Technologies Corp.)	登 録 許 可	塗装工事業 大阪府知事許可(般-2)第154502号
本 社／ 研究センター	〒595-0016 大阪府泉大津市条南町4-14 TEL：0725-22-5361／FAX：0725-22-5363	所 属 団 体	光触媒工業会 理事 公益社団法人 日本建築家協会近畿支部 協力会員 公益社団法人 日本建築家協会東海支部愛知地域会 協力会員 公益社団法人 日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会 協力会員
東京営業所	〒111-0042 東京都台東区寿3-14-11 蔵前チヨダビル7階 TEL：03-5830-0055／FAX：03-5830-0056		一般社団法人 大阪府建築士会 賛助会員 一般社団法人 東京建築士会 賛助会員 一般社団法人 東京建築士会品川支部 賛助会員 一般社団法人 田園都市建築家の会 賛助会員 兵庫県建築設計監理協会 協力会員 横浜市建築設計協同組合 協力会員
中部営業所	〒510-8114 三重県三重郡川越町竜崎新田77-568 TEL：059-363-5151		一般社団法人 兵庫県建築会 正会員 一般社団法人 抗菌製品技術協議会 正会員 一般社団法人 東京都建築士事務所協会 賛助会員 一般社団法人日本塗料工業会 賛助会員
設 立	1967年7月25日		
資 本 金	1千万円		
株 主	チヨダウーテ株式会社		
業 務 内 容	機能性コーティング材の開発・製造・施工・販売。 フッ素樹脂系光触媒コーティング材料「ピュアコート®」および、 打ち放しコンクリート調描画工法 光触媒コート仕上げ「G-PFシス テム®」は株式会社ピアレックス・テクノロジーズの登録商標です。		

仕様書

塗装方法	材料	容量	調合(重量比)	所要量(kg/m ²)	塗装回数	間隔時間／工程内
下地調整	●基材(下塗塗料)は十分乾燥させてください。●汚れや付着物はエアブローで除去してください。					
吹付塗装	ピュアコート水性	8kg	既調合	1回当たり0.035～0.045 2回合計0.07～0.09	2	夏季0.5 冬季1.0 (ウェットオンウェット不可)

試験成績表

試験項目	結果	試験方法
乾燥時間	3時間以内	JIS K5600-3-2準拠
硬度	HB	JIS K5600-5-4準拠
付着性	100/100	JIS K5600-5-6準拠
塗膜外観	正常	目視
耐水性	合格	JIS K5600-6-1準拠
耐アルカリ性	合格	JIS K5600-6-2準拠
引張り強さ	合格(4.8N/mm ²)	JIS A 6021準拠
破断時の伸び率	合格(320%)	JIS A 6021準拠

光触媒性能表示

商品名	ピュアコート水性		
光触媒等の種類	酸化チタン		
光触媒等加工部位	外装材塗膜表面	認証基材	樹脂
光触媒等の効果	測定方法は JIS R1703-2に準拠しました。 セルフクリーニング効果 分解活性指数 7.5 ※汚れを分解する性能の目安です。		
使用できる場所	屋外		
安全性	急性経口毒性、皮膚一次刺激、変異原性について、 光触媒工業会の安全性基準を満足していることを確認しています。		
使用上の注意	表面に過度の汚れが付着していると、十分なセルフクリーニング効果が得られませんので、 定期的な清掃をお勧めします。		

※光触媒工業会の分解活性指数の認証基準は5以上であり、大きいほど性能が高いことを表します。

注意事項

- ピュアコートは光触媒機能により優れた防汚効果を発揮しますが、施工要領書と異なる施工をした場合は十分な効果を得られない可能性があります。
- 施工に関しては、必ず施工要領書、SDSをご確認ください。
- 光触媒効果は紫外線の当たらない箇所、雨水のかからない箇所では効果を十分に発揮できません。光触媒は表面を親水性にして親油性の汚れに対し効果を発揮します。親水性の汚れには効果はありません。
また、以下の条件でも効果を十分に発揮しませんのでご注意ください。①建物の構造上汚れがたまりやすい箇所 ②内部からの水まわりに起因するもの ③無機系汚れや小動物の糞、樹液など局所的な汚れ
④釘部、金属製の化粧部材から生ずる錆やもらい錆 ⑤シーリングに起因する汚れ
- 濃色下地に使用した場合、白度が上がる恐れがあるため推奨いたしません。
- 光沢のある下地に使用した場合、光沢が低下するため推奨いたしません。
- やむを得ず④および⑥に該当する下地に使用の場合は、必ず試験施工を実施し、仕上がりをご確認ください。
- 環境によっては、藻やカビが発生する場合があります。
- 洗浄の際に強く拭き取ると塗膜が侵される恐れがあります。中性洗剤により軟質のスポンジ等で軽く拭き取る程度にしてください。
- 下地材の乾燥が不十分(硬化不良)の状態では施工すると白濁の恐れがあります。

※製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。 ※本カタログ記載の内容は2024年4月現在のものです。